



日本共産党

# いぬい紳一郎の 市政だより

流山市議会議員

2015.10.22 NO.71

## 流山市基本計画・下期実施計画(H28~H31年度) への意見・要望を市長に提出しました

流山市は、H12年度~H31年度までの長期計画(流山市基本計画)を推進してきました。つくばエクスプレス建設と沿線の巨大開発中心のまちづくりです。この間、流山市は大きく変貌しました。そして、基本計画も残すところ4年となりました。今、最後の実施計画(4年間)を策定中で、9月に素案を公表、パブリックコメントが実施されました。議会にも、各会派からの意見・要望をとの依頼があり、20日(火)に共産党市議団も意見・要望を提出しました。

意見・要望では、

「人口増に伴う要望の多様化や公共サービスの急増に追われてきたこと、保育園や校舎増築等に翻弄されてきたこと、沿線開発の起爆剤づくりや都市基盤整備に『選択と集中』が行われ、地域格差への不満が広がっている」

「TX沿線開発優先が続けば、大幅な人口増によるゆがみ(急激な高齢化、都市基盤整備の過大投資、救急・防災対策の遅れ、維持管理優先の公共投資の先延ばしなど)がより激化し、矛盾も深刻化する」

と指摘し、以下の5つの提言をしています。(それぞれの提言の中で具体的な要望をかかげ、その数は66項目にのびります。提言の全文は、日本共産党流山市議団のホームページで公開しています。)

- 提言1 市民要望の把握と願い実現を柱に据えた計画作りが欠かせません。
- 提言2 市民生活のあらゆる場面の下支えとなる地方自治体の姿勢・底力が試されます。
- 提言3 『TX沿線開発の見直し』、『防災・消防救急対策へのテコ入れ』、『維持管理優先の公共投資』へのシフトチェンジが必要です。
  - ◆『TX沿線開発の見直し』
  - ◆『防災・消防救急対策へのテコ入れ』
  - ◆『維持管理優先の公共投資』

「流山民報」号外 発行：日本共産党いぬい紳一郎事務所

問い合わせ・連絡先 04-7150-6099 流山市議会事務局(政務活動費使用のルールが変更され、市議への直接の連絡先を表記できなくなりました。日本共産党は是正を求めています。)



■提言4 『教育の充実』『貧困対策・生活支援』『介護の安心』『健康・予防の進展』の強化・充実は欠かせません。

- ◆『教育の充実』
- ◆『貧困対策・生活支援』
- ◆『介護の安心』
- ◆『健康・予防の進展』

■提言5 『オール流山』による『全市的な地域経済の振興』を根幹に据えることが必要です。

市議団は、引き続き、皆さんから寄せられている要望を来年度予算要望として集約し、来週市長に提出する予定です。これらを踏まえて、10月28日には、下期実施計画についての意見・要望と来年度予算要望について、市長と懇談することになっています。

## とうかつ健康まつりに平和後援会出店

10月18日に東葛病院で開催された「とうかつ健康まつり」で、平和後援会は恒例の「喫茶しんちゃん」を出店しました。天気にもめぐまれて、おまつりは参加者3500人と大盛況。用意したコーヒーも手作りケーキも完売しました。



## おおたかの森駅で戦争法廃止の宣伝行動



戦争法が強行可決されてから1か月の10月19日、憲法こわすな・戦争させるな！流山連絡会が、おおたかの森駅で戦争法廃止を訴えて宣伝を行いました。約40名が参加、78筆の署名が集まりました。

